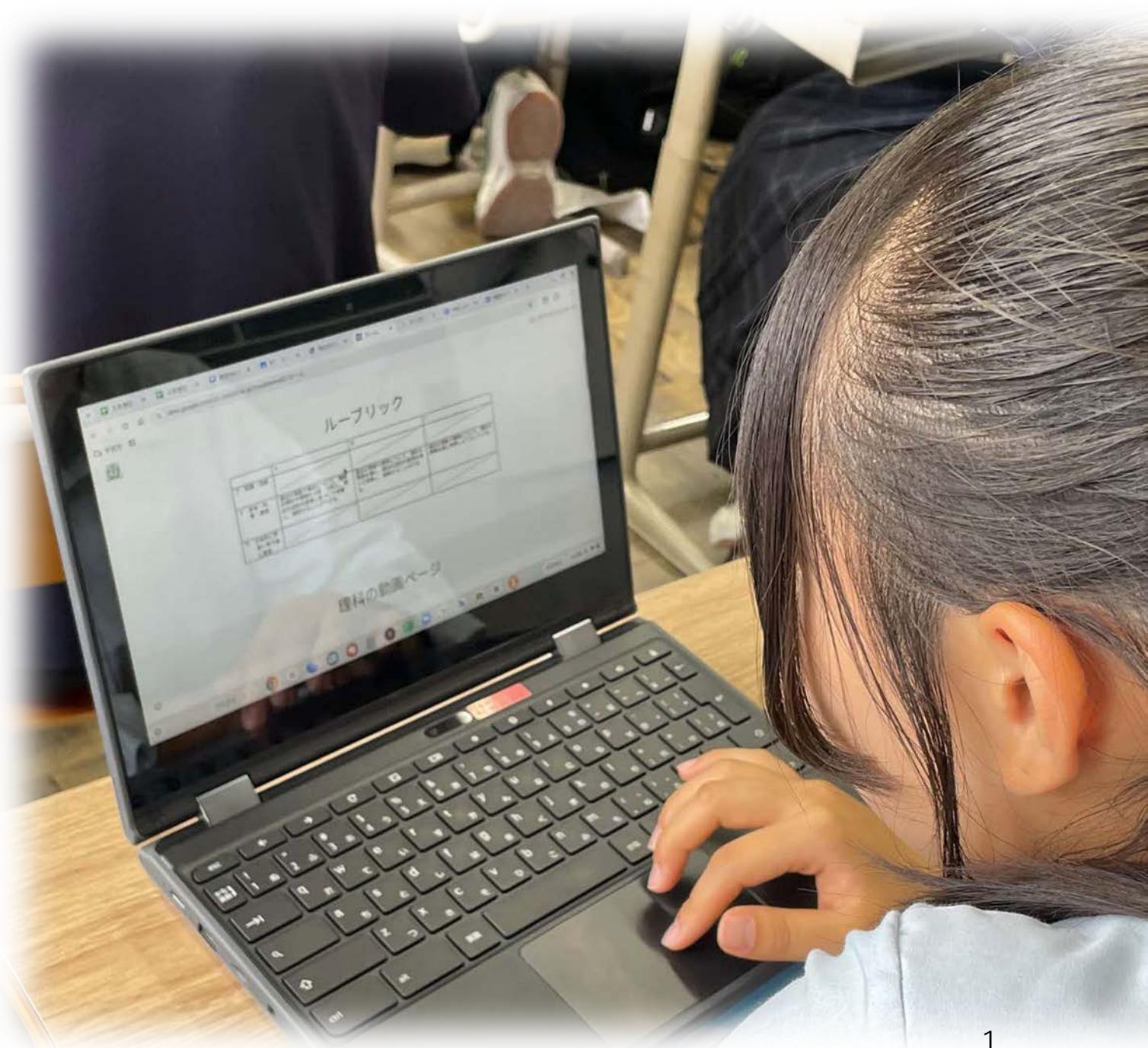


# 学校における ICT利活用の 現状及び課題

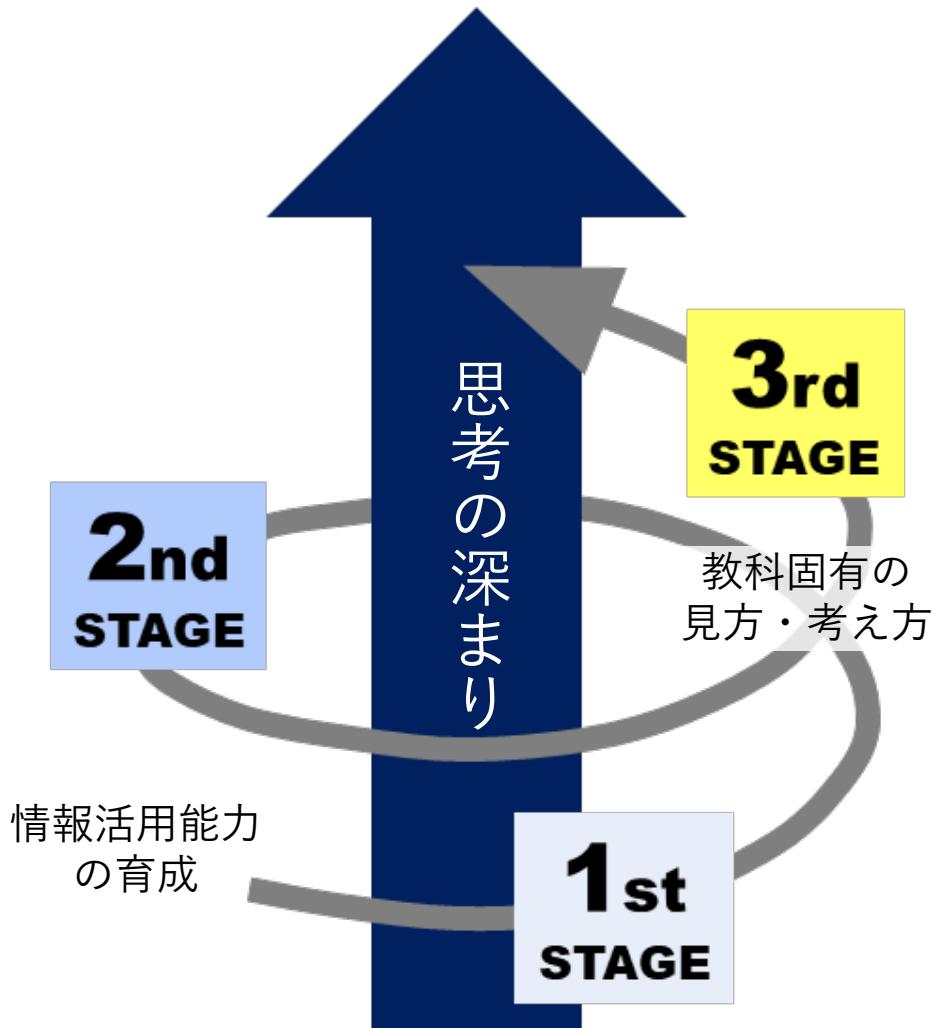
足立区総合教育会議

教育指導部 学校ICT推進課



# これからの授業スタイル

令和7年4月策定 足立区教育DXプラン



## 1st STAGE まずはICTを使ってみる

- 黒板に紙で貼っていた写真等を児童・生徒の端末にデータで送る。
- 模造紙の代わりにクラウド上のプレゼンテーション作成用のアプリケーションを活用したプレゼンテーションを行う。
- 配付用紙やノートの代わりにクラウド上の集計用のアプリケーションによる振り返りを行う。

→ ICTを使う習慣をつけて、授業が充実！

## 2nd STAGE 「ICTならでは」を試す

- 児童・生徒が考えをまとめるにあたり、クラウド上のホワイトボードアプリケーションで他の人の考えも参考にできるようにする。
- 児童・生徒一人ひとりの学習状況をクラウド上の表計算アプリケーションを活用してクラス内に共有することで、クラス全体のボトムアップを図る。

→ ICTを使うことで、授業の幅が広がる！

## 3rd STAGE 児童・生徒の学びを引き出す(意欲・やる気)

- 児童・生徒一人ひとりが自分の課題を設定し、自分で決めた取り組み方で学ぶことで、学習意欲ややる気が引き出される。

→ ICTを使うことで意欲を引き出し、  
児童・生徒の学びを深める！

# 目指す授業スタイル

令和7年4月策定 足立区教育DXプラン

## 個別最適な学び

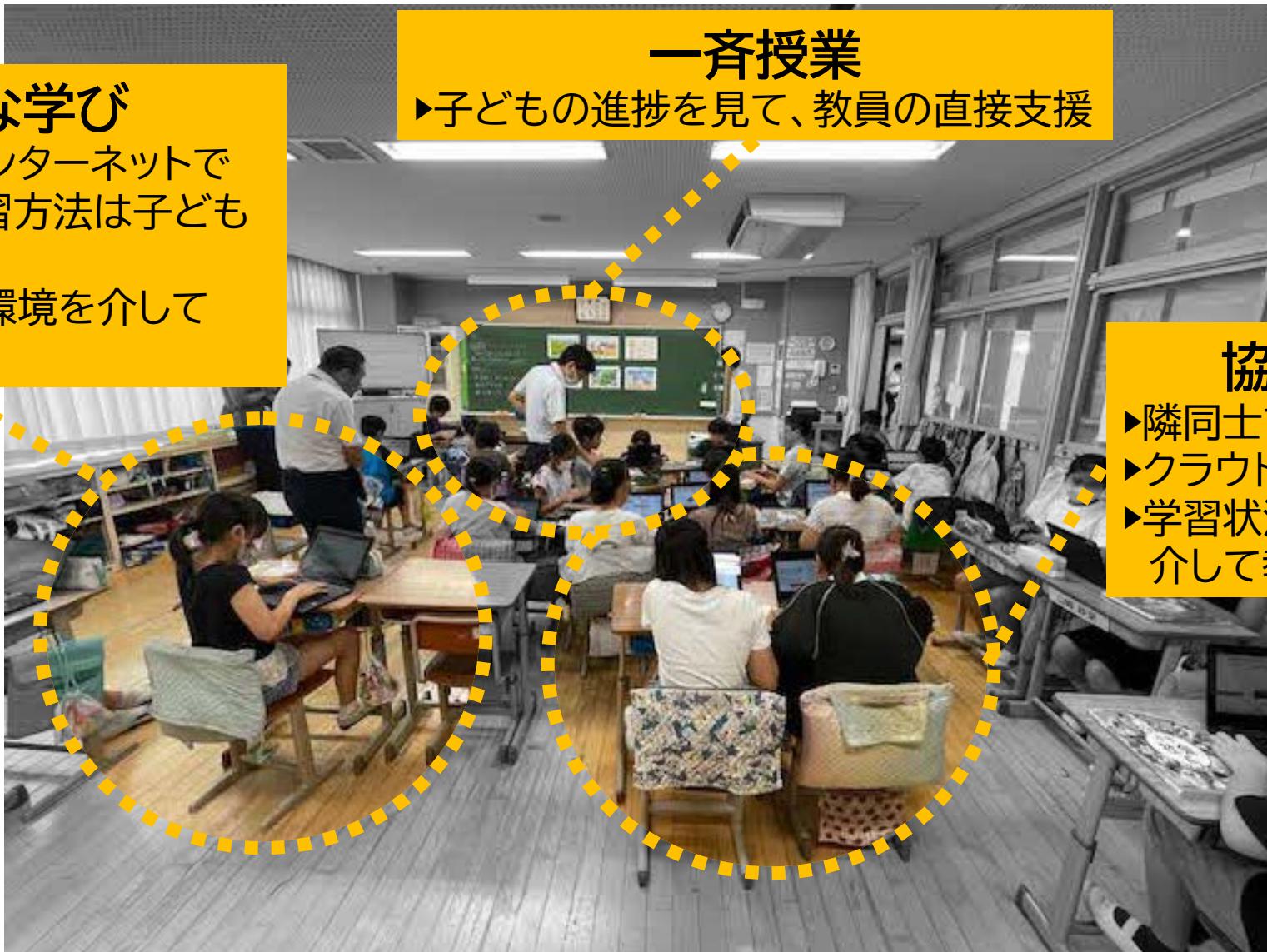
- ▶教科書で調べたりインターネットで検索したりなど、学習方法は子ども自身で決定
- ▶学習状況はクラウド環境を介して教員が把握

## 一斉授業

- ▶子どもの進捗を見て、教員の直接支援

## 協働的な学び

- ▶隣同士で直接的な協働
- ▶クラウド環境を介した協働
- ▶学習状況はクラウド環境を介して教員が把握

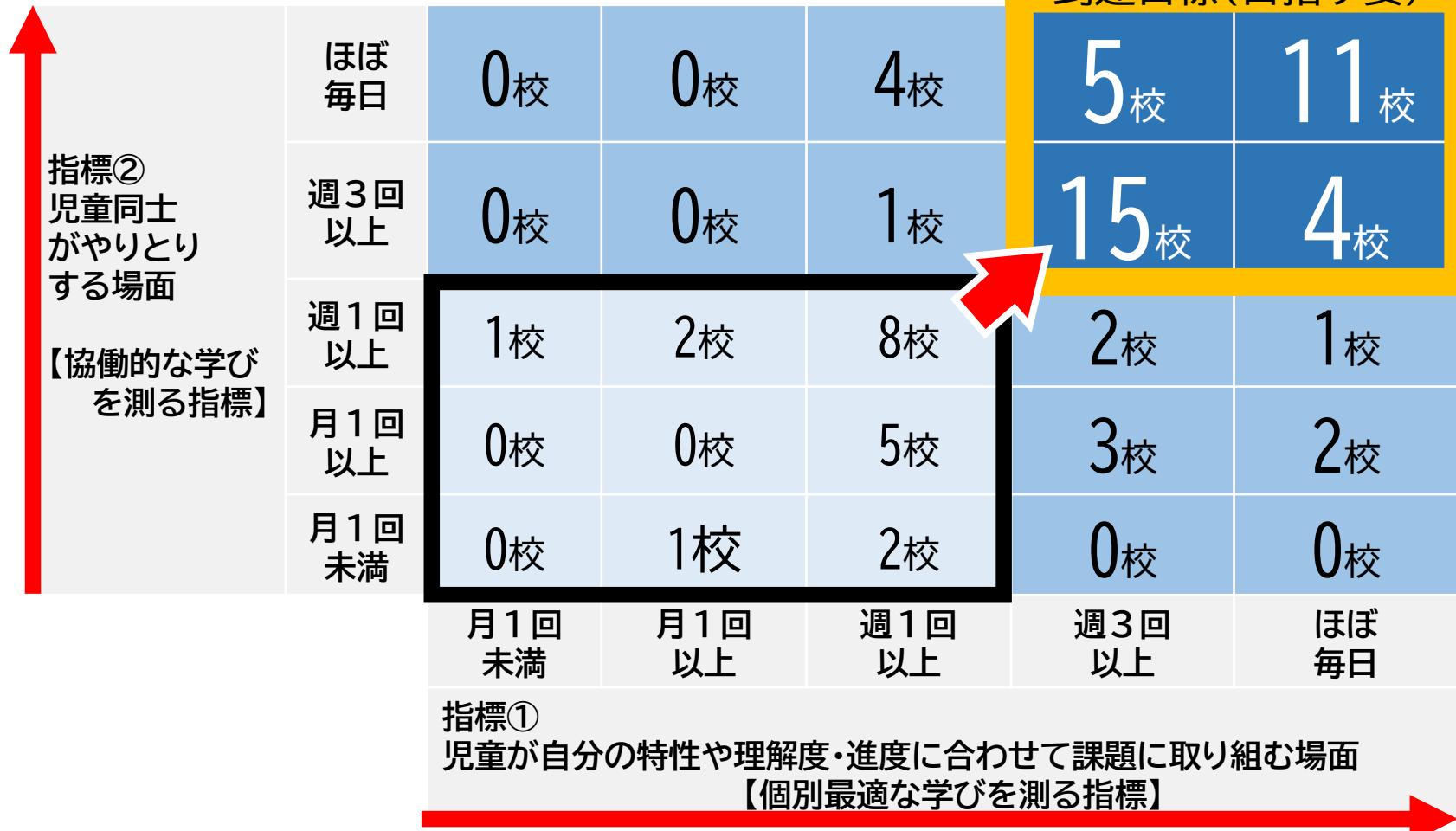


# 小学校の現状

令和6年度 全国学習状況調査結果より

■調査対象学年  
小学6年生

■文部科学省KPI達成基準  
週3回以上使用させている学校の率(指標①②ともに)



半数以上の学校は  
週3回以上活用している

# 中学校の現状

令和6年度 全国学習状況調査結果より

■調査対象学年  
中学3年生

■文部科学省KPI達成基準  
週3回以上使用させている学校の率(指標①②ともに)

↑  
指標②  
生徒同士  
がやりとり  
する場面  
  
【協働的な学び  
を測る指標】

		到達目標(目指す姿)		
		0校	2校	3校
指標① 生徒が自分の特性や理解度・進度に合わせて課題に取り組む場面  【個別最適な学びを測る指標】	ほぼ毎日	0校	0校	3校
	週3回以上	0校	1校	3校
	週1回以上	0校	0校	2校
	月1回以上	1校	1校	1校
	月1回未満	0校	1校	1校
		月1回未満	月1回以上	週1回以上
		週3回以上	ほぼ毎日	

指標①  
生徒が自分の特性や理解度・進度に合わせて課題に取り組む場面  
  
【個別最適な学びを測る指標】



毎日使う学校もあれば  
月1回程度の学校もあり、  
活用状況の差が大きい

# なぜ活用頻度に差(学校間格差)が生まれるのか



要因①  
スキル(管理職・教員)



要因②  
マインド(管理職・教員)



要因③  
組織・校内体制

▼  
ICTを使いこなすための教員の技術的な能力の差

▼  
ICT活用に対する管理職・教員の意識や心理的なハードル

▼  
学校全体でICT活用を推進する管理職のマネジメント力

これらの要因が相互に絡み合い、格差を固定化させている

# 要因に対する対応策



## 対応策① スキル(管理職・教員)



## 対応策② マインド(管理職・教員)



## 対応策③ 組織・校内体制

### 教員研修

ICT育成プログラムの実施  
(Google認定教育者資格取得研修)

### ICT支援員の配置

1校あたり週2.5回  
(週2回:16校 週3回:22校 週4回:64校)

操作支援、授業準備、教材作成の  
サポートや校内研修でのスキル支援

NEW

### 教育DXアドバイザーの巡回(管理職をサポート)

令和7年度実績 54校(4月～7月)

- 対応策②  
活用が進んでいない学校を中心に、  
管理職への意識啓発を支援
- 対応策③  
学校においてICT活用を推進してきた  
経験を活かし、組織作りに関する指導・助言

研究校とし  
て実践する

- 対応策②  
中学校の推進研究校を6ブロックから選出し、  
ICTの研究を推進(教員一人ひとりがICTの  
活用に向き合う場面の提供)

### GIGAスクール推進研究校

令和7年度 小学校:6校 中学校:9校

研究校から  
学ぶ

- 対応策③  
組織づくりや管理職のリーダーシップ、  
リーダーの役割など推進研究校の事例紹介

# まとめ - 格差解消のポイント

「教員のスキル向上」と「組織的な推進」の両輪が不可欠

